

厚生常任委員会資料

令和6年6月19日

病院局

1	報告事項	3
	令和5年度宮崎県立病院事業会計予算繰越計算書	
2	その他報告事項	4 - 6
	県立病院の経営改善に向けた今後の取組について	

1 報告事項

令和5年度宮崎県立病院事業会計予算繰越計算書

経営管理課

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

(単位円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不用額	翌年度繰越額に 係る繰越を要す るたな卸資産の 購入限度額	説 明
						補助金	企業債	損益勘定 留保資金			
資本的 支出	建設 改良費	県立宮崎病院 再整備事業	2,152,951,000	62,835,826	1,722,835,400	0	1,722,800,000	35,400	367,279,774	0	事業計画の見直しによるもの 。
資本的 支出	建設 改良費	県立延岡病院 建設改良事業	840,456,000	222,318,281	422,901,600	0	422,900,000	1,600	195,236,119	0	事業計画の見直しによるもの 。
資本的 支出	建設 改良費	県立日南病院 建設改良事業	168,937,000	43,619,394	66,124,740	0	66,100,000	24,740	59,192,866	0	事業計画の見直しによるもの 。
計		3件	3,162,344,000	328,773,501	2,211,861,740	0	2,211,800,000	61,740	621,708,759	0	

県立病院の経営改善に向けた今後の取組について

経営管理課

【 】は令和5年度と比較した令和12年度における取組効果の見込額を記載

1 収益の確保

- 外部コンサルタントを活用した診療報酬制度（DPC制度）への適切な対応
⇒新たな施設基準の取得やDPC係数の向上、クリニカルパスの見直しによる在院日数の短縮 等
- 地域の医療機関との連携強化による紹介患者の増加、逆紹介による急性期病床の効率的な運用

【入院：24.6億円 増収、外来：6.4億円 増収】

2 費用の節減・見直し

- 医薬品等の共同購入や専門家を活用した価格交渉
- 宮崎大学と連携したSPD（物流管理業務）活用による診療材料費の節減
- 医療機器等の中長期的な更新計画の策定による高額な保守・修繕費の節減
- 原価計算の活用による、診療科別・疾患別の収支分析を踏まえた費用の見直し
- 不要財産（未活用資産等）の処分 等

【2億円 節減】

【2.3億円 節減】

【4,500万円 節減】

3 各病院の取組

(1) 宮崎病院

- **がん医療機能の高度化**
⇒ IMRTの実施やがんゲノム医療の導入等、「宮崎病院がんセンター」設置を見据えた機能強化
【1.3億円 増収】
- **高度な最先端医療の提供**
⇒ダ・ヴィンチ手術の機能強化、対象診療科の拡大

(2) 延岡病院

- **ハイブリッド手術室の運用**
⇒循環器・脳血管疾患へ対応する心臓脳血管センターの機能強化
【2.6億円 増収】
- **外来化学療法提供体制の充実**
⇒外来化学療法室の拡充によるがん患者の受入体制強化
【2,300万円 増収】

(3) 日南病院

- **病院機能最適化、病棟再編**
⇒病床稼働率の向上と経営の効率化
【2.7億円 節減】
- **救急体制の強化**
⇒2次救急に必要な診療機能の検討・整備
【3,100万円 増収】
- **公立病院等との機能分化**
⇒急性期・回復期における役割分担
【1,800万円 増収】

1 収益の確保

- 外部コンサルタントを活用した診療報酬制度（DPC制度）への適切な対応
 - ・ 令和6年4月から、日南病院において、宮崎病院（令和4年11月～）、延岡病院（平成29年1月～）と同一のコンサルタントに委託

【主な委託業務の内容】

- ・ 診療報酬の算定対策の強化、クリニカルパスの見直し、出来高算定の強化 等

2 費用の節減・見直し

- 医薬品等の共同購入や専門家を活用した価格交渉（令和5年4月～）
 - 宮崎大学と連携したSPD（物流管理業務）活用（令和5年12月～）
 - 医療機器等の中長期的な更新計画の策定（令和5年5月～）
- 令和5年度から継続的に実施し、費用節減を推進
- 原価計算の活用による、診療科別・疾患別の収支分析を踏まえた費用の見直し
 - ・ 宮崎病院、日南病院に原価計算システムの導入を決定 ※延岡病院は令和5年度導入済み

2 その他報告事項

3 各病院の取組

(1) 宮崎病院

- がん医療機能の高度化
 - ・ 令和6年秋から事業開始予定（IMRT（高度な放射線治療）の導入 等）
- 高度な最先端医療の提供
 - ・ ダ・ヴィンチ手術実績：令和5年度119件（対前年度25件増）



(2) 延岡病院

- ハイブリッド手術室の運用
 - ・ 令和6年2月整備、令和6年4月本格運用開始
- 外来化学療法提供体制の充実
 - ・ 令和5年10月化学療法センター設置、ベッド数を増床（10床→20床）



(3) 日南病院

- 病院機能最適化、病棟再編
 - ・ 経営改革PTを中心に、最優先事項として具体的な病棟再編案を検討 ⇒ 再編（案）の決定(令和6年5月)
- 公立病院等との機能分化
 - ・ 公立3病院（日南病院・日南市立中部病院・串間市民病院）の経営強化プランに機能分化・連携強化について記載